

報告

1. 令和7年度事業計画及び収支予算について

【説明】

定款第39条第1項「この法人の事業計画書、収支予算書については、毎事業年度の開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。」の規定に基づき、去る3月17日開催の令和6年度第5回理事会及び、4月22日開催の令和7年度第1回理事会において承認された事業計画及び収支予算について報告するもの。

令和7年度事業計画

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

I. はじめに

令和7年度は前年度に取り組んだ創立60周年記念事業の実績を弾みに、会員の士気の一層の高まりを期すとともに、今後の活動基盤に関わる次世代の参加を意識した事業の在り方を追求する。

また、理事会に創設した「持続可能な協会運営のための検討会議(刷新会議)」の協議における取り組みも、これからの協会の在り方を具現化するものとして各事業のなかで実践していく。

会員の減少と高齢化、物価の高騰など協会として、また、会員個々の創作活動を取り巻く環境はより一層厳しい状況にあるが、各々で創意工夫を図り、協会として知恵を絞り合いながら70周年にむけた新たな歩みの一歩とし、今後の礎となる着実な事業運営を行う年度とする。

II. 事業内容

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業1】

本協会を中心とし、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団、公益財団法人仙台市民文化事業団の8団体共催により、本年度で62回目となる宮城県芸術祭を開催する。

芸術祭開催期間は9月27日(土)の開会式(会場:せんだいメディアテーク)から、12月1日(月)の表彰式(会場:トークネットホール仙台)を経て、翌年3月29日(日)の音楽コンクール本選までの期間となる。各事業の詳細は次のとおり。

①展示関係事業

華道部、書道部、写真部、彫刻部、絵画部において会員による作品展を次のとおり実施する。

事業名	期 間	会 場
華 道 展	9月27日(土)～9月30日(火)	せんだいメディアテーク
書 道 展	9月27日(土)～9月30日(火)	せんだいメディアテーク
写 真 展	10月4日(土)～10月7日(火)	せんだいメディアテーク
彫 刻 展	10月4日(土)～10月7日(火)	せんだいメディアテーク
絵 画 展	10月11日(土)～10月14日(火)	せんだいメディアテーク

工芸部において「杜のみやこ工芸展」と同時期開催として、次のとおり作品展を実施する。

事業名	期 間	会 場
工 芸 展	11月5日(水)～11月9日(日)	東北福祉大学ギャラリーミニモリ

②演奏関係事業

洋楽部、邦楽部(長唄)において次のとおり演奏会を実施する。

事業名	期 日	会 場
音 楽 会	10月19日(日)	日立システムズホール仙台
長 唄 演 奏 会	10月19日(日)	トークネットホール仙台

③文芸関係事業

文芸部において各事業を次のとおり実施する。

なお、文芸祭では一般を対象とした文芸作品の公募を行い、優秀作品の発表、表彰等を行う。

事業名	期 日	会 場 等
文 学 散 歩	10月 9日(木)	宮城県・牡鹿半島方面
「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日(水)	—
文 芸 祭	10月25日(土)	東京エレクトロンホール宮城

④茶会

茶道部において茶会を次のとおり実施する。

事業名	期 日	会 場
茶 会	10月12日・19日・26日(日)	輪王寺

⑤人材育成事業

芸術祭事業において県民の幅広い参加の促進と、各部の裾野の拡大や後継者の育成を目的に各事業を次のとおり実施する。

a. 公募展の実施

写真部、絵画部、彫刻部において一般公募の作品展を次のとおり実施する。

事業名	期 間	会 場
フォトサミット in Sendai 2025	10月 4日(土)～10月 7日(火)	せんだいメディアテーク
絵 画 展 (公 募 の 部)	10月 4日(土)～10月 7日(火)	せんだいメディアテーク
彫 刻 公 募 展	10月 4日(土)～10月 7日(火)	せんだいメディアテーク

b. 音楽コンクールの実施

洋画部において音楽的資質の向上と人材育成に寄与することを目的とし、音楽コンクールを「ピアノ部門」、「弦楽部門（ヴァイオリン部・チェロ部）」、「声楽部門」の3部門で実施する。

ピアノ部門と弦楽部門・ヴァイオリン部について予選と本選、弦楽部門・チェロ部と声楽部門については本選のみで開催する。

また、前年度開催のコンクール受賞者による「ガラコンサート」も実施する。

事業名	期 日	会 場
第45回音楽コンクール ガラコンサート	9月28日(日)	日立システムズホール仙台
【第46回音楽コンクール】		
ピ ア ノ 部 門 予 選	2月 8日(日)	日立システムズホール仙台
弦楽部門・ヴァイオリン部予選	2月 8日(日)	
弦 楽 部 門 ・ チェロ部本選	2月 8日(日)	
弦楽部門・ヴァイオリン部本選	3月 8日(日)	
ピ ア ノ 部 門 本 選	3月15日(日)	
声 楽 部 門 本 選	3月29日(日)	

c. 各種セミナーの実施

写真部において一般県民を対象としたセミナーを次のとおり実施する。

事業名	期 日	会 場
写 真 セ ミ ナ ー	未定	芸術協会事務所

※ 事業計画に記載している芸術祭事業のほかに、次の事業を例年同様に第 62 回宮城県芸術祭の参加行事とする。

①仙台三曲協会定期演奏会 ②洋舞公演 ③歳末たすけ合い各流舞踊大会

（２）芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業 2】

①鑑賞機会提供事業

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会などを鑑賞する機会を提供することを目的として、次のとおり各事業を実施する。※杜の都大茶会は 6 年ぶりの開催。

事業名	期 間	会 場
(河北新報社・東日本放送共催) 第 24 回 杜 の 都 大 茶 会	5 月 25 日(日)	杜の広場公園
(宮城県文化振興財団共催) 第 62 回宮城県芸術祭絵画展 受 賞 者 作 品 展	12 月 3 日(水)～12 月 8 日(月)	東京エレクトロンホール宮城
みやぎミュージックフェスタ	未定	未定

②人材育成事業

芸術文化に関する人材育成と幅広い裾野拡大を目的とし、次のとおり各事業を実施する。

事業名	期 日	会 場
(日本舞踊協会宮城支部共催) 第 5 回宮城県各流子ども舞踊大会	8 月 10 日(日)	仙台銀行ホールイズミティ 21
(河北新報社共催)河北工芸展継承 第 6 回 杜 の み や こ 工 芸 展	11 月 5 日(水)～11 月 9 日(日)	東北福祉大学ギャラリーミニモリ
書道部による県内小中学校の 講 師 派 遣 事 業	10 月～1 月	県内小中学校
(宮城県文化振興財団共催) 定 禅 寺 フ ォ ト コ ン テ ス ト	12 月中旬	東京エレクトロンホール宮城
(仙 台 三 曲 協 会 共 催) 子 供 の 邦 楽 コ ン サ ー ト	未定	未定

③後援事業

本年も「河北美術展」等に賞状や賞金等を提供するなど、本協会に申請のあった作品展や演奏会に対し、後援名義の承認、賞状や賞金等を提供する。(令和 6 年度承認実績：67 件)

（３）国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業３】

東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業

東北・北海道の各道県を代表する芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、本協会含め７団体で構成する東北・北海道芸術文化団体協議会主催の交流協議及び事業する。

幹事地区は北海道（北海道文化団体協議会）が担当。本年度の交流事業も、前年度に引き続きこどもアール・ブリュリット「WEB 展覧会」を行う。

また、協議会総会を６月 20 日（金）（会場：さっぽろテレビ塔）で行う。

（４）会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

①主に本協会の会員に研修の機会を提供し、資質の向上と創作・発表活動の活性化に資するとともに、多くの県民にも参加の機会を提供する事業を実施する。

本年度は総会開催日に講師に須佐尚康氏（東洋ワークグループ株式会社代表取締役会長・彫刻部会員）を招き、講演会を実施する。

事業名	期 日	会 場
講演会	6 月 1 日（日）	せんだいメディアテーク

②本協会の活動状況等を発信するとともに、会員同士の情報交換を図るために機関誌を刊行する。

事業名	期 日	発行回数
機関誌「はなやま」刊行	未定	年 2 回発行

令和7年度正味財産増減予算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

科 目	令和7年度予算			増減(A)－(B)	(内訳表)公益目的事業会計		
	公益目的事業会計	他事業会計	法人会計 計(A)		公1	公2	公3 共通
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000
基本財産受取利息	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000
受取入会金	500,000	0	500,000	1,000,000	0	0	500,000
受取入会金	500,000	0	500,000	1,000,000	0	0	500,000
受取会費	10,525,000	1,268,685	7,256,315	19,050,000	0	0	10,525,000
正会員受取会費	8,525,000	1,268,685	7,256,315	17,050,000	0	0	8,525,000
賛助会員受取会費	2,000,000	0	0	2,000,000	0	0	2,000,000
事業収益	9,221,000	0	0	9,221,000	7,576,000	1,645,000	0
参加費	7,266,000	0	0	7,266,000	5,831,000	1,435,000	0
入場料	1,920,000	0	0	1,920,000	1,710,000	210,000	0
会員名簿広告料	0	0	0	0	0	0	0
文芸年鑑売上高	35,000	0	0	35,000	35,000	0	0
受取補助金等	330,000	0	0	330,000	200,000	130,000	0
受取兵児間助成金	330,000	0	0	330,000	200,000	130,000	0
受取負担金	15,796,000	0	0	15,796,000	15,296,000	500,000	0
共催負担金	5,935,000	0	0	5,935,000	5,435,000	500,000	0
会員負担金	9,861,000	0	0	9,861,000	9,861,000	0	0
受取寄付金	341,000	0	0	341,000	301,000	40,000	0
受取寄付金	341,000	0	0	341,000	301,000	40,000	0
雑収益	281,000	0	0	281,000	280,000	0	1,000
受取利息	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000
雑収益	280,000	0	0	280,000	280,000	0	0
経常収益計	36,995,000	1,268,685	7,756,315	45,765,000	23,653,000	2,315,000	11,027,000
(2) 経常費用							
事業費	37,022,315	1,268,685	0	42,173,000	30,965,815	4,651,500	0
給料手当	9,352,000	288,000		10,065,000	7,828,000	729,000	795,000
特別手当	2,600,000	80,000		2,160,000	2,176,000	203,000	221,000
臨時雇賃金	1,327,000	0		1,412,000	1,147,000	180,000	0
退職給付費用	1,183,000	36,000		1,006,000	990,000	92,000	101,000
福利厚生費	1,777,000	55,000		1,715,000	1,487,000	139,000	151,000
旅費交通費	369,000	0		528,000	128,000	171,000	70,000
通信運搬費	1,541,000	380,000		1,962,000	1,406,000	135,000	0
消耗品費	1,691,000	0		2,058,000	1,691,000	0	0
印刷製本費	3,818,000	374,000		6,475,000	3,508,000	310,000	0
賃借料	4,558,000	0		5,244,000	4,558,000	0	0
保険料	3,000	0		7,000	3,000	0	0
諸謝金	1,729,315	55,685		1,676,000	1,356,815	372,500	0
支払負担金	535,000	0		335,000	0	480,000	55,000
委託費	3,468,000	0		4,305,000	2,103,000	1,365,000	0
会議費	192,000	0		226,000	138,000	42,000	12,000
報奨費	1,105,000	0		1,248,000	835,000	270,000	0
広告宣伝費	505,000	0		538,000	400,000	105,000	0
食料費	1,044,000	0		971,000	986,000	58,000	0
支払手数料	210,000	0		210,000	210,000	0	0
雑費	15,000	0		42,000	15,000	0	0

